

令和3年度ラムサールびわっこ大使事業について

趣旨・目的：

- ・滋賀県では、湖国の未来を担う子どもたちの成長を育むことにより、環境保全の取組のさらなる発展を促進することを目的に、県内小学5～6年生の中から「ラムサールびわっこ大使」を10名程度募集
- ・環境にかかわる社会の課題を知り、その原因を考え、行動し、その成果を国際的な交流の場等で発表する機会を通じて、環境保全の核となる次世代のリーダーを育成

今年度の活動テーマ：

びわ湖の豊かな湖魚食文化と暮らし

人数：

小学5年生 4名、小学6年生 5名（計9名）

活動内容：

- 5月 大使決定
- 7月 第1回事前学習会（近江八幡市沖島）
 - ・漁師さんに学ぶ伝統食鮎ずし作り、湖魚料理の食味体験
- 10月 第2回事前学習会（大津市瀬田）
 - ・セタシジミ掻き漁体験、伝統食シジミ飯、シジミ汁作り
- 11月 第3回事前学習会（草津市 琵琶湖博物館）
 - ・冬の水鳥観察、滋賀の伝統食文化を学ぶ
- 12月 県外派遣プログラム（福井県三方五湖）※2泊3日
 - ・福井県三方五湖子どもラムサールクラブとの交流会
 - ・三方湖にて伝統漁たたき網漁見学など
- 1月 世代間交流会（予定）
 - ・びわっこ大使OB,OGとの交流会。滋賀県版SDGsであるMLGsについてグループワークを実施予定。
- 2月頃 活動報告会（予定）
 - ・びわっこ大使の1年間の活動を知事または副知事に発表予定。

滋賀県・ラムサールびわっこ大使事業 HP



<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/hozen/14004.html>